



～被災地の復興に、緊急災害支援に皆様のお力を！～ 「かながわ災害ボランティアバスチーム」



東日本大震災被災地での支援活動の継続と、その経験を次の災害に繋げるために

私たち「かながわ災害ボランティアバスチーム(略称:ボラバスチーム)」は、東日本大震災において、東北の復旧・復興支援活動を行っていたボランティアグループを前身とし、2014年1月に設立しました。



東日本大震災から9年以上が経過した現在、被災地では忘れ去られる事への不安の声が多く聞かれる一方で、今も復興に向けたボランティアによる支援を必要とされています。

また大規模自然災害は毎年発生し、その被害に苦しむ方々は全国に多くいらっしゃいます。

私たちはボランティアバス(以下:ボラバス)事業をはじめとする現地での活動を通して、多くの仲間とともに被災地の復旧・復興へのお手伝いをさせていただくとともに、現地への応援の思いをつなげる活動を継続しています。

そして被災地で「見たこと」「聞いたこと」「感じたこと」を神奈川に持ち帰り、より多くの活動参加者が減災・防災意識を高め、災害現場で活動するスキルを身につけること、さらに、東日本大震災だけではなく、災害発生時に緊急対応できる人材・組織作りも目的の一つとして活動しています。

会員登録のお願い

ボラバスチームの趣旨にご賛同いただけましたら会員登録をお願いします。詳しくはボラバスチームのHPをご覧ください。
<http://kanagawavolunteerbus.jimdo.com/>

【東日本大震災による被災地域支援】 ・年間数便のボランティアバス運行による支援活動の実施

※ 支援地域については「岩手県陸前高田市」「宮城県亘理郡山元町」を中心に、現地要望を踏まえて決定

【国内で発生した自然災害による被災地域支援】

・大規模災害が発生した際の災害ボランティアバス運行、被災地での活動調整・コーディネートならびに現地情報の収集・提供

【緊急災害時に対応できる災害ボランティアの育成及びネットワーク構築】

- ・被災地での活動未経験の方を主な対象とした、災害ボランティア活動研修会の実施
- ・ボランティアバス参加費への25歳以下補助制度導入による次世代災害ボランティアの育成

【神奈川県内の災害ボランティアの活動支援】

【かながわ災害救援ボランティア支援センターの立ち上げ等への協力】

・神奈川県での発災時に「かながわ災害救援ボランティア支援センター」及び各地域の災害ボランティアセンターの立ち上げ、運営への協力



ボラバスチーム活動実績（発足～現在）

東日本大震災による被災地支援(ボラバス事業)

・岩手県陸前高田市 ・宮城県亘理郡山元町 ・宮城県石巻市(網地島・田代島)

緊急支援活動: 下記地域での発災後に活動前の現地調査・情報収集ならびに被災地での復旧活動及びボラバス運行

・東京都伊豆大島(平成25年10月) ・山形県南陽市(平成26年7月) ・兵庫県丹波市(平成26年9月)
・栃木県鹿沼市・茨城県常総市(平成27年9月～11月)・福岡県朝倉市(平成29年7月)・岡山県倉敷市
・総社市・広島県尾道市・三原市(平成30年7月～平成31年1月)・宮城県丸森町(令和2年1月)

被災地物産品の神奈川県内各地での販売支援

☆ これまでのボラバス各便での活動の詳細は、ボラバスチームホームページ内「活動報告」にてご覧いただけます。



かながわ災害ボランティアバスチーム

ホームページ <http://kanagawavolunteerbus.jimdo.com/>

Facebook <https://www.facebook.com/kanagawavolunteerbus>

E-mail borabus.info@gmail.com

TEL 070-4287-9004 (木曜・日曜の19:00～21:00のみ)SMS対応は可能

